

今、何してる？

みつけた **しぐさ** にマルしてみよう

あるく

水あびする

うんちする

インドゾウ

あいさつする

やすむ

ほかに何かしてたかな？

やすむ

たべる

かく

ジャンプする

なめる

あたりのようすをうかがう

ほかに何かしてたかな？

アカカンガルー

こんなことしてる動物見つけられるかな？

食べる

動物の名前 _____

何を？ _____

どんなふうに？ _____

休む

動物の名前 _____

どこで？ _____

どんなふうに？ _____

教員用

動物は1日の間でも様々な行動をとります。動物園で動物がどんな行動をしているかよく観察してみましょう。

学習のポイント

- 動物のとり様々行動に気づく
- 動物種によって同じ行動にも行う場所やその仕方などに違いがあることに注目する

1. 一つの動物に注目して、その動物がどんな行動をしているか観察してみましょう

インドソウとアカカンガルーをじっくり観察して、それぞれ見つけたしぐさ(行動)が絵の中にあつたらマルで囲みましょう。

絵にない他のしぐさ(行動)を見つけたら絵に描いてみましょう。

観察のポイント

インドソウ

- 歩く → ゆっくりと4本の足を使って歩きます(足音は聞こえますか?)
うんちをする → 草を大量に食べるので糞も大量です(1回にどのくらいするでしょうか?)
水あびをする → 鼻で吸った水を背中にかけます。プールの中に入ることもあります
あいさつをする → お互いの鼻と鼻をからめてコミュニケーションをとります
やすむ → 横になって休んだり、杭によりかかってやすんだりします

<その他見られる行動>

- 砂あびをする → 鼻でとった砂を背中にかけます。虫よけや日よけになります。
食べる → 鼻を使ってエサを口に運びます(何を食べていますか?)

アカカンガルー

- ジャンプする → 大きな後ろ足をそろえて跳躍しながら移動します(尾はどうなっているでしょうか)
あたりのようすをうかがう → 耳をそばだて気になる方を見つめます(何が気になったのでしょうか?)
かく → 前足でおなかや背中をかきます
なめる → カンガルーは汗腺がほとんどありません。暑い日は前足などをなめて気化熱で体を冷やします。
休む → 横になって休みます(どんなところで休んでいるでしょうか?日なた、それとも日陰?)
食べる → 前足をついて頭をさげて地面の草を食べます。背伸びして木の葉を食べることもあります

<その他見られる行動>

- 歩く → 小さい前足をついて後足をそろえて前に出します。足を交互に出すことはできません(尾はどうなっているでしょうか)
おっぱいを飲む → 子どもがお母さんのポケットに頭をつっこんでおっぱいを飲みます

2. 一つの行動に注目して、その行動をとっている動物を探してみましょう

動物を見て歩くと

エサを食べている動物

休んでいる動物

に出会えると思います。それぞれ見つけたら、

何を食べているか、どんな風に食べているか

どこで休んでいるか、どんな風に休んでいるか

を観察して

文章で書いたり、絵で表現したりしてみましょう

例えば、

「食べる」

フランソワルトン 葉っぱを手や口でちぎって食べる

ゴールデンターキン 首を下にさげて草を食べる

アポロペンギン 魚を泳ぎながら食べる

「休む」

ウンピョウ 木の上で寝そべて休む

ドール 地面の上でまるまって休む(群れで寄り添って休むこともよくあります)

メガネグマ 丸太によかかたり、ワラなどの上で寝そべて休む

発展学習

- **観察のポイント** の()の中も観察してみましょう
- 1日の内で時間帯によって行動がちがうでしょうか?時間をずらして観察してみましょう
- 「食べる」「休む」は動物によってどこか違うでしょうか?似ているところはあるでしょうか?お友達同士違う動物を観察して発表しあってみましょう

例えば

→ 同じ木の葉を食べるキンシコウとオカピを比べてみましょう

キンシコウ: 手で枝を持って食べる

オカピ: 舌で葉を巻き取って食べる

(サルの中のキンシコウは親指が他の指と向かい合い、とても器用に使えます。キリンの中のオカピは長い器用な舌を持っています)

→ 同じネコ科の動物ウンピョウとヌーの休み方を比べて見ましょう

休み方: 両方とも寝そべる

休んでいる場所: ウンピョウ 木の上 ヌー 地面の上

(樹上生活に適應したウンピョウは休むのも木の上です。地上生活するヌーは草むらなど自分の姿が隠れるところを好んで休みます)

よりよい教育を実現させるツールのひとつとして、ズーラシートを通し、様々な動物園学習のてがかりを提供していきたいと考えています。動物園をより有効に活用していただくために、単に動物のことを学ぶだけではなく、動物観察を通し、子供たちが様々な角度からものを考えることができるように工夫をしていきます。このズーラシートの活用事例、改善点など、どんなことでもお聞かせ下さい。私たちは先生方とともに教育を考え、そして子供たちと一緒に環境のことを考えていきたいと思ひます。

●ご意見の宛先、お問い合わせ先

※市ポストもご利用いただけます

〒241-0001 横浜市旭区上白根町1175-1

横浜市立よこはま動物園 管理課 経営企画係

電話 045-951-5115 Fax 045-951-0777